

石川県の農林水産業の概要

特徴・取組

石川県は、東は富山県、岐阜県に、南は福井県に接し、北は能登半島となつて日本海に突出しており、南西から北東に向かって細長い形状である。冬期は、日照率が低い日本海側の気候であり、雪の降る日が多くなる。雷発生日数は日本で一番多い。

国際的な競争力を有する機械メーカーと、これらを支える機械加工等幅広い分野にわたる協力企業群が存在している。また、加賀百万石の優れた食文化を背景とした特徴ある食品メーカーが多数存在している。

加賀地域の平坦部は稲作地帯で、農業法人や大規模経営農家が多い。一方、能登地域は、中山間地域が多いことから、小規模農家の比率が高い。

また、加賀野菜・能登野菜などの伝統野菜、豊富な魚介類だけでなく、九谷焼・輪島塗に代表される伝統工芸、無形文化遺産に登録された「奥能登のあえのこと」などの有形無形の資源が融合した食文化が県民の暮らしに浸透している。

北陸新幹線開業による観光客増加に伴い、県内の飲食店における県産農産物の取扱量が増加する中、石川県では、「ルビーロマン（ぶどう）」「加賀しずく（日本なし）」「ひやくまん穀（米）」「百万石乃白（酒米）」「のとてまり（原木しいたけ）」「能登とり貝」「能登牛（肉用牛）」など優れた特長を有する農林水産物20品目を「百万石の極み」に認定し、更なるブランド化に取り組んでいる。G Iについては、平成28年「能登志賀ころ柿」「加賀丸いも」、令和6年「いしり・いしる」が登録されている。

能登地域は、昭和25年をピークに人口減少が進む中、平成23年、「能登の里山里海」として世界農業遺産に認定され、能登棚田米のブランド化や環境に配慮した能登米づくり、農家民宿の取組など、多様な地域資源を活用した「地域作り」等の取組が広がりを見せている。

主な農林水産物

出典(写真):石川県

米

県が開発した米「ひやくまん穀」は食味が良く、大粒で食べ応えがあり、冷めても美味しいのが特長。



日本なし

県が開発した梨「加賀しずく」は、ジューシーで酸味を抑えた上品な甘さと、なめらかな口当たりが特長。



肉用牛

「能登牛（のとうし）」は、石川の美しい自然や素朴な風土の中で丹精込めて育てられており、きめ細かい肉質と上質な脂によるとろけるような食感が特長。



とり貝

「能登とり貝」は、餌となる植物プランクトンが豊富な七尾湾で育成されたとり貝で、天然貝と遜色なく、大きく肉厚でほどよい歯応えと上品な甘みが特長。



干し柿（ころ柿）

G I 産品である「能登志賀ころ柿」は糖度が高い最勝柿を使用し、甘さ、鮮やかな飴色の外観、緻密で柔らかい果肉が特長。（生産量全国11位）



ぶどう

県が開発したぶどう「ルビーロマン」は、巨峰の約2倍の大きさ、鮮やかなルビー色が特長。



花き（フリージア）

県が開発した「エアリーフローラ」は、日本人の好みに合う中間色と、カラーバリエーションの豊富さが特長。令和6年に新品種「エアリーマロン」「エアリーダブルパープル」がデビュー。



しいたけ

奥能登地域で栽培されている原木しいたけ「のと115」の中でも傘の大きさが8 cm、肉厚3 cm、巻き込みが1 cm以上の基準を満たした特秀品を「のとてまり」として認定。



ズワイガニ

雄の「加能ガニ」は身のしっとりとした甘さと濃厚なカニみそが特長。雌の「香箱ガニ」は内子の濃厚な味わいと外子のプチプチとした食感が特長。



酒米

県が開発した酒米「百万石乃白」は表面を削っても割れにくいのが特長。すっきりとした味わいとフルーティーで香り高い大吟醸酒を造ることができる。



石川県内の各地域における農林水産物

県全域

【農畜産物】

水稻：代表品種

- ①コシヒカリ ②ゆめみづほ
③ひやくまん穀 ④能登ひかり
⑤百万石乃白

大豆、六条大麦、そば、すいか、かぼちゃ、
メロン、かんしょ、だいこん、ねぎ、
エアリーフローラ（フリージア）、
ぶどう、ルビーロマン（ぶどう）、
能登牛（肉用牛）、能登豚（豚）、生乳、
鶏卵

【林産物】

すぎ、アテ（ヒノキアスナロ）、
しいたけ、木炭、薪

【水産物】

さわら、はたはた、にぎす、
ずわいがに、べにずわいがに、いか

能登地域

【農産物】

ミニトマト、とうがん、ころ柿（干し柿）、
いちご、小豆、くり、ブルーベリー、能登野菜、
ギンナン

【林産物】

すぎ、アテ（ヒノキアスナロ）、
のこてまり（原木しいたけ）、乾しいたけ、
まつたけ

【水産物】

ふぐ、ぶり、ふくらぎ（ぶりの幼魚）、まだら、
あまだい、かき類、ばい貝、さざえ、とり貝、
あわび、わかめ類

加賀地域

【農産物】

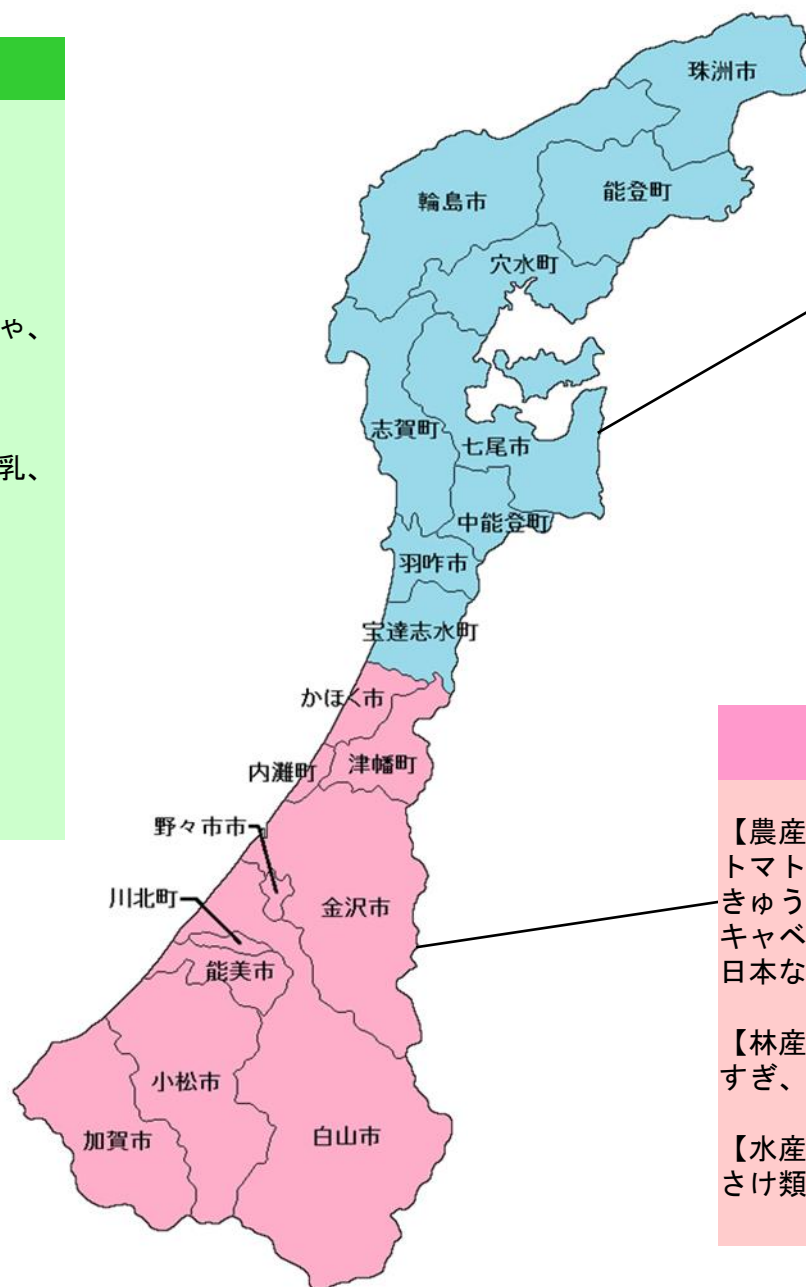
トマト、丸いも、ブロッコリー、いちご、
きゅうり、キウイフルーツ、こまつな、
キャベツ、まこも、加賀野菜（くわい）、イチジク、
日本なし、ゆず、もも、りんご、加賀しずく（日本なし）

【林産物】

すぎ、たけのこ、なめこ、わさび、生うるし

【水産物】

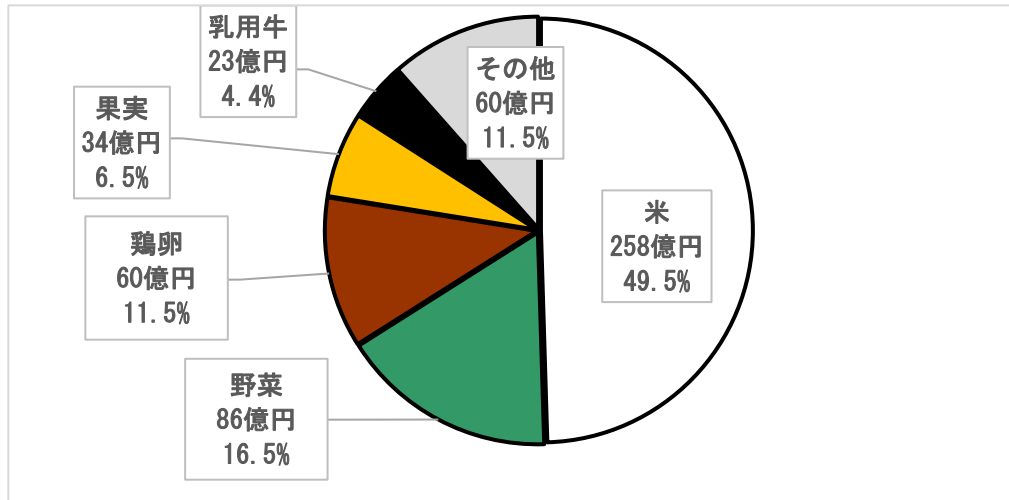
さけ類、かれい、たい、あまだい、甘えび、がすえび



石川県の農業（１）

- ・農業産出額は521億円で全国43位。うち米が258億円（49.5%）、野菜が86億円（16.5%）、畜産が117億円（22.5%）。
- ・農畜産物の生産状況は、六条大麦が全国3位、くわいが5位、すいかが10位、干し柿が11位、メロン、ギンナン（イチヨウ）が12位。

農業産出額の概略



農畜産物の生産状況

区 分		年次	石 川 県	全 国	全国順位
水稻	収穫量	R6	116, 200 t	7, 345, 000 t	23
六条大麦	収穫量	R6	6, 090 t	54, 100 t	3 *
メロン	収穫量	R5	274 t	145, 200 t	12
すいか	収穫量	R5	12, 200 t	303, 700 t	10
ぶどう	収穫量	R6	769 t	164, 600 t	22
日本なし	収穫量	R6	2, 090 t	172, 700 t	21
くわい	収穫量	R4	4 t	195 t	5
肉用牛	飼養頭数	R6	3, 630 頭	2, 672, 000 頭	42
ギンナン（イチヨウ）	収穫量	R4	9 t	855 t	12
干し柿	生産量	R4	40 t	6, 960 t	11

出典：「作物統計」、「野菜生産出荷統計」、「果樹生産出荷統計」、「特産果樹生産動態等調査」、「地域特産野菜生産状況」

農業産出額のデータ

区 分	石川県の農業産出額	全国の農業総産出額	全国順位
農業産出額	521 億円 (100.0)	94,952 億円 (100.0)	43
米	258 億円 (49.5)	15,193 億円 (16.0)	20
麦類	2 億円	678 億円	20 *
雑穀	0 億円	77 億円	28
豆類	3 億円	572 億円	25
いも類	13 億円	2,301 億円	18
野菜	86 億円 (16.5)	23,243 億円 (24.5)	45
果実	34 億円 (6.5)	9,590 億円 (10.1)	41
花き	5 億円	3,522 億円	46
工芸農作物	0 億円	1,467 億円	44
その他作物	2 億円	585 億円	31 *
畜産	117 億円 (22.5)	37,212 億円 (39.2)	38
肉用牛	18 億円	7,696 億円	38
乳用牛	23 億円	9,249 億円	40
生乳	22 億円	8,310 億円	40
豚	14 億円	7,194 億円	39
鶏	61 億円	12,033 億円	36
鶏卵	60 億円	7,413 億円	31
ブロイラー	- 億円	4,471 億円	- *
その他畜産物	0 億円	1,041 億円	44
加工農産物	1 億円	513 億円	29

出典：「令和5年農業総産出額及び生産農業所得（全国）」、「令和5年農業産出額及び生産農業所得（都道府県別）」
注：（ ）は農業総産出額及び農業産出額を100%とした割合である。

都道府県の農業、林業、漁業の表の見方

・令和7年3月31日時点における最新の統計等の公表データを使用

・表中に使用した記号は次のとおり

「O」：単位に満たないもの（例：0.4t→0t）

「-」：事実のないもの

「…」：調査を欠くもの

「x」：秘密を保護するため統計数値を公表しないもの。

「*」：秘密を保護するため統計数値を公表していない都道府県を除いた順位

石 川 県 の 農 業 (2)

- ・耕地面積は3万9,500haで全国33位。うち田が3万2,900ha、畑が6,550ha。
- ・農業経営体数は9,890経営体で全国45位。うち法人経営体が468経営体で30位。
- ・認定農業者数は1,905経営体で全国34位。うち法人数が414法人で32位。
- ・農業生産関連事業は、農家レストランの年間販売（売上）金額が9億円で全国17位、事業体数は10事業体で43位。

耕地面積

区 分	石 川 県	全 国	全国順位
耕地面積	39,500 ha	4,272,000 ha	33
田	32,900 ha	2,319,000 ha	30
畑	6,550 ha	1,952,000 ha	37
普通畑	4,920 ha	1,118,000 ha	33
樹園地	1,130 ha	248,600 ha	43
牧草地	503 ha	585,900 ha	24
参考) 総土地面積	4,186.20 km ²	377,975.68 km ²	35

出典：「令和6年耕地面積(7月15日現在)」、「令和7年全国都道府県市区町村別面積調(1月1日時点)」(国土交通省国土地理院)

荒廃農地面積

区 分	石 川 県	全 国	全国順位
荒廃農地面積	6,963 ha	256,676 ha	16

出典：「令和5年度の荒廃農地面積(令和6年3月31日現在)」

農業経営体数、総農家数及び集落営農数

区 分	石 川 県	全 国	全国順位
農業経営体数	9,890 経営体	1,075,705 経営体	45
法人経営体	468 経営体	30,707 経営体	30
総農家数	15,874 戸	1,747,079 戸	45
販売農家	9,263 戸	1,027,892 戸	45
参考) 世帯総数	469,910 世帯	55,830,154 世帯	35
集落営農数	215 集落営農	13,998 集落営農	26

出典：「2020年農林業センサス(令和2年2月1日現在)」、「令和2年国勢調査」(総務省統計局)、「令和6年集落営農実態調査結果(令和6年2月1日現在)」

担い手への農地の集積状況

区 分	石 川 県	全 国	全国順位
担い手への集積面積	25,938 ha	2,593,345 ha	25
集積率	64.2 %	60.4 %	9

出典：「農地中間管理機構の実績等に関する資料(令和5年度版)」

基幹的農業従事者数及び認定農業者数

区 分	石 川 県	全 国	全国順位
基幹的農業従事者数	9,756 人	1,363,038 人	44
男	6,459 人	822,144 人	44
女	3,297 人	540,894 人	42
65歳以上	7,807 人	948,621 人	43
基幹的農業従事者数に対する65歳以上割合	80.0 %	69.6 %	-
国、市町村認定及び都道府県認定経営体数	1,905 経営体	216,784 経営体	34
法人数	414 法人	29,128 法人	32
参考) 人口総数	1,132,526 人	126,146,099 人	33

出典：「2020年農林業センサス(令和2年2月1日現在)」、「認定農業者の認定状況(令和6年3月末現在)」、「令和2年国勢調査」(総務省統計局)

農業生産関連事業の年間販売（売上）金額及び事業体数

区 分	石 川 県	全 国	全国順位
農産加工	総額 7,183 百万円 事業体数 280 事業体	999,786 百万円 27,760 事業体	35 37
農産物直売所	総額 14,048 百万円 事業体数 150 事業体	1,126,420 百万円 21,240 事業体	40 43
観光農園	総額 289 百万円 経営体数 20 経営体	37,281 百万円 5,050 経営体	34 41
農家民宿	総額 60 百万円 経営体数 20 経営体	5,352 百万円 1,140 経営体	22 * 14
農家レストラン	総額 894 百万円 事業体数 10 事業体	39,434 百万円 1,360 事業体	17 * 43

出典：「令和5年度6次産業化総合調査結果」

石 川 県 の 林 業

- ・林業産出額は25.0億円で全国37位。うち木材生産が13.8億円、栽培きのこ類生産が10.5億円。
- ・林産物の生産状況は、素材生産量が全国37位、粉炭が全国4位、まつたけが5位、生うるしが8位、わらびが9位。

林業産出額

区 分	石 川 県	全 国	全国順位
林業産出額	25.0 億円	5,562.5 億円	37
木材生産	13.8 億円	3,257.0 億円	36
栽培きのこ類生産	10.5 億円	2,199.2 億円	30

出典：「令和5年林業産出額」

林産物の生産状況

区 分	石 川 県	全 国	全国順位
素材生産量	117 千m ³	20,647 千m ³	37
針葉樹	111 千m ³	18,926 千m ³	34 *
からまつ	5 千m ³	1,837 千m ³	13 *
あかまつ・くろまつ	1 千m ³	494 千m ³	22
広葉樹	6 千m ³	1,721 千m ³	33 *
まつたけ	生産量 1 t	19 t	5 *
わらび	生産量 12 t	415 t	9 *
生うるし	生産量 4 kg	1,651 kg	8 *
粉炭	生産量 17 t	7,922 t	4 *

出典：「令和5年木材統計」、「令和5年特用林産基礎資料」

林野面積

区 分	石 川 県	全 国	全国順位
林野面積	278,429 ha	24,770,201 ha	32
国有林	26,111 ha	7,153,338 ha	29
民有林	252,318 ha	17,616,863 ha	29
人工林面積	101,473 ha	10,133,111 ha	37

出典：「2020年農林業センサス(令和2年2月1日現在)」

製材工場数

区 分	石 川 県	全 国	全国順位
製材工場数	57 工場	3,749 工場	35
製材用素材の入荷があった工場数	57 工場	3,722 工場	35
国産材のみ	48 工場	3,116 工場	30
国産材と輸入材	9 工場	511 工場	23

出典：「令和5年木材統計」

林業経営体数

区 分	石 川 県	全 国	全国順位
林業経営体数	416 経営体	34,001 経営体	29
法人経営体	35 経営体	4,093 経営体	38

出典：「2020年農林業センサス(令和2年2月1日現在)」

石 川 県 の 漁 業

- ・ 漁業産出額のうち、海面漁業・養殖業産出額は171億円で全国25位。
- ・ 水産物の生産状況は、海面漁業のにぎすが全国1位、ふぐ類は2位、海面養殖業のかき類が10位、内水面漁業のさけ類が8位。
- ・ 漁業生産関連事業は、漁家民宿の年間販売（売上）金額が1億円で全国12位、経営体数は10経営体で13位。

漁業産出額

区 分	石 川 県	全 国	全国順位
海面漁業・養殖業産出額	171 億円	15,265 億円	25
海 面 漁 業	167 億円	9,534 億円	17
海 面 養 殖 業	4 億円	5,731 億円	31

出典：「令和5年漁業産出額」

漁業経営体数

区 分	石 川 県	全 国	全国順位
海面漁業経営体数	971 経営体	65,662 経営体	25
内水面漁業経営体数	40 経営体	4,076 経営体	27

出典：「2023年漁業センサス(令和5年11月1日現在)」

漁業就業者数

区 分	石 川 県	全 国	全国順位
海面漁業就業者数	1,940 人	121,389 人	23
男	1,826 人	109,757 人	24
女	114 人	11,632 人	19

出典：「2023年漁業センサス(令和5年11月1日現在)」

漁船隻数

区 分	石 川 県	全 国	全国順位
漁船隻数	1,437 隻	109,283 隻	26
動力漁船	796 隻	58,906 隻	27

出典：「2023年漁業センサス(令和5年11月1日現在)」

水産物の生産状況

区 分	石 川 県	全 国	全国順位
海面漁業・養殖業生産量	45,360 t	3,777,921 t	21 *
海面漁業漁獲量	44,122 t	2,926,411 t	17
にぎす	823 t	2,137 t	1 *
ふぐ類	633 t	4,856 t	2
海面養殖業収獲量	1,238 t	851,509 t	27 *
かき類	1,192 t	149,064 t	10 *
わかめ類	4 t	49,588 t	22 *
内水面漁業・養殖業生産量	11 t	51,908 t	38 *
内水面漁業漁獲量	1 t	21,567 t	37 *
さけ類	1 t	8,034 t	8 *
内水面養殖業収獲量	10 t	30,341 t	41 *
その他のます類	7 t	2,067 t	23 *

出典：「令和5年漁業・養殖業生産統計」

漁業生産関連事業の年間販売（売上）金額及び事業体数

区 分		石 川 県	全 国	全国順位
水産加工	総額	842 百万円	179,159 百万円	25 *
	事業体数	20 事業体	1,220 事業体	18
水産物直売所	総額	744 百万円	34,988 百万円	16 *
	事業体数	20 事業体	810 事業体	11
漁家民宿	総額	148 百万円	5,389 百万円	12 *
	経営体数	10 経営体	540 経営体	13
漁家レストラン	総額	289 百万円	13,249 百万円	14 *
	事業体数	10 事業体	380 事業体	8

出典：「令和5年度6次産業化総合調査結果」

石川県の農林水産業の話題等

無人トラクター等を活用した大麦の生産性向上モデルの実証

急激に経営規模が拡大する経営体において、限られた人員で面積拡大に対応するとともに、資材高騰が続く中のコスト低減を目的に、スマート農業技術を活用して、実証を行っている。

具体的には、①無人トラクター等を活用して播種面積を倍増する「スマート播種体系」や②センシングや収量データに基づき、低コストに追肥や土づくりを行う「データ駆動型スマート施肥システム」の実証に取り組んでいる。

県の農林総合研究センターを中心に、大手農機メーカー、JAが連携して、国のスマート農業実証プロジェクトを活用して取り組んでいる。



ドローンによるセンシング



無人トラクターによる大麦播種



データに基づく可変施肥

石川県オリジナル品目等の一層の販売拡大

石川県が開発したオリジナル品目、ルビーロマン（ぶどう）、加賀しずく（日本なし）、エアリーフローラ（フリージア）、ひやくまん穀（米）、百万石乃白（酒米）を始め、伝統野菜の加賀野菜、能登野菜など優れた特長を持った品目が多くある。なかでも、石川県のブランド農林水産物としてふさわしい20品目を「百万石の極み」として認定し、首都圏や県内で幅広く、その魅力を発信している。

今後、これらの品目について、ブランドイメージの一層の浸透や生産出荷体制の整備など、さらなるブランド力の向上に努め、生産や販路の拡大を進めることにより、生産者の所得確保につなげていく。



ルビーロマン



加賀しずく（日本なし）



エアリーフローラ



百万石の極み

ロゴマーク